



鳥森小学校



令和8年度
学校だより **5月号**

令和8年 4月 30日発行

153-0051

目黒区上目黒 3-37-27

TEL 03-3719-1794

FAX 03-3719-2857

校長 丸山 智子

心ゆたかで思いやりがある子 よく考えて進んで行動する子 からだも心もしょうぶな子

<http://www.meguro.ed.jp/meksmreh/>

からすもりの子どもたちの一体感

校長 丸山 智子

今年の春はあっという間に過ぎてしまい、初夏のすがすがしい季節を迎えました。新年度が始まって早くもひと月が過ぎ、入学・進級して張り切っていた子どもたちも、そろそろ疲れが出てくる頃です。GWの5連休がありますのでゆっくり休んで、連休明けには元気に登校してほしいものです。

今年度は残念ながら児童数が前年度に比べ30名、1学級分減となってしまいました。しかし、子どもたちの活気が失われたわけではありません。全校児童みんなが楽しく気持ちよく過ごせるように、子どもたちが考え、行動する姿が、定着してきたように感じています。

4月中旬に高学年の委員会活動発足直後に行われた、委員会紹介の集会では、活動内容を伝える委員長さんの話を、皆が真剣に集中して聞いています。子どもたちの気持ちが今やっていることにしっかりと向かっている姿です。

1年生を迎える会では、78名の6年生のエスコートで30名の1年生が入場、緊張した面持ちで、上学年の子どもたちと向かい合わせになります。1年生にとってはとても緊張する場面です。一生懸命練習してきた歌も、大勢のおにいさん、おねえさんの前では緊張して思うように声が出なくなってしまいました。でも、上学年の子どもたちの気持ちが途切れることはありませんでした。ざわつくこともなく、おしゃべりもなく、目の前の1年生を温かく見守り、大きな拍手を送っていました。委員会活動紹介集会も、1年生を迎える会も、子どもたちが互いを大事にし尊重する、温かい心のこもった【一体感】のあるよい雰囲気醸し出していることに感心するとともに、嬉しく思っています。子どもたちの【一体感】と320名の活気は、来る運動会、そして開校99周年から100周年へ向かう原動力となっていきます。

大人は【一丸】、子どもは【一体感】

ここ数年、私が年度当初に教職員に伝えてきた言葉です。

一人ひとりの個性を大切にしていって、目標をもって進んでいくときには、個性の違いを尊重しつつ、からすもりの大人、皆が力を合わせていく。子どもたちが目的や目標に向かうとき、320名の子どもたちが一つになっていく、互いを気遣い、思いやる気持ちを【一体感】として子どもたちが感じ、からすもりの風土として根付かせていきたいと思えます。

5月23日(土)は、開校99年目の運動会です。今年度は学校行事・事業の関係から春の開催としました。暑さの予想される時期ですが、対策を講じて臨みたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご観覧をお待ちしております。

